

ニ、ビラとは吾等の煽散策である。ストライキ、選挙、その他凡ての大家運動の場合に徹き散らすものである。貧乏な労働階級としては、之等の小さな紙片に於ても、出来得る限りの教育的價値をもたせなければならぬ。但しビラに澤山、長たらしい文句を並べることが怒張り過ぎて横である。洗練された短い文章でつづられて、走りながらにも讀めるやうなものではないはならない。

ホ、ポスター 之れも全然形は違ふが、ビラと同様な場合に役目を勤めるものである。然つてその内容に於ても、ビラに對すると同じ考慮を要する。教材プリント 之は學校及び講習會の科目講義の筋書きである。之れによつて講義の概要を後の生徒の頭に入れると共に、ノートの骨子ともなるべきものであるから、充分親切に造らねばならぬ。

ト、壁新聞 之は工場内、組合事務所等々労働者の集合する或は目にとまり易い所に掲示する所の手書された新聞である。この方法が巧に用ひられたならば、教育的効果は非常なるものである。それは一寸立ち止つて讀まれるものだから、文章は總て簡單で、すぐと頭に入るものでなくてはならぬ。主として會社の累状、裏切者の行動等の曝露、勇敢なる闘士の賞讃、争議の進展、煽動的アツピール等々であるが、單なる個人的愚口、事實無根

の風説等は絶対に避けなければならぬ。之れは是非度画入りとしたい。  
チ、工場ニュース 之は壁新聞の如く勤り出すもよし、手渡しするもよいが、報告、アツピール等、その工場内に勤くものに直接関係するところの事件を簡潔版刷にしたものである。

凡てこれ等の発行にあつては、組合支部或は工場班は組合教育部の指導を仰ぐべきだ。連絡なき單獨行爲は禁じなければならぬ。最も直接に未組織及び組織大衆に解かれるところのこれ等の文書出版物に對して、適當なる指導がなかつたならば、それ等はかへつて運動の阻碍にならぬとも限らぬ。

#### 五、實地教育としては尤の如き事項が考慮されべきである。

イ、吾等の教育が日幣閉争から切りはなすべからざるものであり、その連續である以上、日幣閉争場裡に於ける敵象の努力がまた最も肝要なる手段であることは云ふまでもない。即ち、争議、組織運動、宣傳等々、手足の動く斷にも、口と喉とを働かせて、労働運動の理を解き、戦術を説明し、質問をなせしめ、それに應答し、眼前に行ひつゝあるところの行動の階級的意義を明らかにし、譬へそれが如何にさ、やかなるビラ撒き仕事であつても、それと労働階級の終局的解放との間の結び付きに目ざめしめるのである。更に、百聞一見にしかずであつて、行動を通じてこの教育こそが、最も